

## ピリジン、フェノールの分析

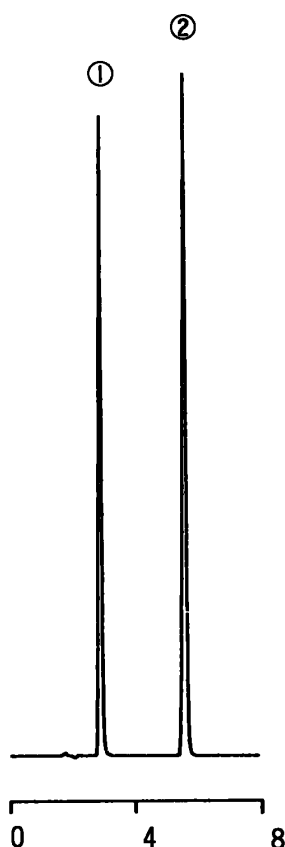
### Pyridine, Phenol

塩基性物質のピリジンと酸性物質のフェノールを同じ条件で分析すると、分析カラムの性能が評価できます。

残存シラノールの多いカラムはピリジンの吸着が顕著で、著しいテーリングを起こします。塩基性物質の吸着を押さえるために、特殊なエンドキャップを施したカラムは、確かにピリジ

ンについては良好なクロマトグラムが得られますが、その場合はフェノールが犠牲になります。

L-カラムはこのように、ごく普通の移動相条件下でピリジン、フェノールとも良好なクロマトグラムを得ることができます。



#### Analytical Conditions

Column	: L-column ODS 4.6mm × 150mm
Mobile phase	: Acetonitrile/Water=3/7
Flow rate	: 1mL/min
Temp.	: Ambient
Detector	: UV254nm : 0.16AUFS
Sample	: Pyridine : Phenol